

工事記録

東亜建設工業北陸支店富山事務所BC工事

立山連峰を望む富山に新オフィスを作る



工事概要

- 工事場所：富山県富山市牛島新町5-5インテックビル10階
- 工事期間：2025年11月25日～12月26日 1カ月間
- 延床面積：143.4m² (43.4坪)
- 構造規模：22階建て鉄骨造オフィスビル10階の1区画
- 工事内容：テナントビルの事務所改修工事（BC工事）

2026年1月1日 東亜建設工業北陸支店は新潟県新潟市から富山県富山市に移転しました。

富山県は、同社創業者の浅野総一郎（氷見市）、そして同社の創業に多大に寄与した安田善次郎（富山市）の出身地でもあり、東亜建設工業の歴史と縁の深い場所です。

今回の移転は、能登半島地震から2年がたつ中で、復興の現場により近い拠点を構えることで、地域支援体制をさらに強化し、社会に貢献する姿勢をより明確にしめすものです。

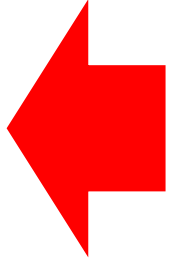
◀◀◀このランドマークタワーがインテックビルです

「明るい」設えのフリーアドレス型オフィスを作る

- ・ 事務所面積 : 143.4m²
- ・ 職員人数 : 6名
- ・ 座席設定率 : 200% 12席 12.0m²/席 ※増員用に6席を準備
- ・ 部屋数 : 応接会議室 1室、執務室 1室※ユーティリティスペース含む
WEB会議室1ブース、物置 1室、エントランス・前室
- ・ 基本仕様 : システム天井 (天井高2,700mm) 既設
フリーアクセスフロア (h40mm) 既設
セントラル空調方式 既設
給排水設備なし (共用トイレ・湯沸かし室を利用)

平面計画図

立山連峰



リフレッシュ
スペース

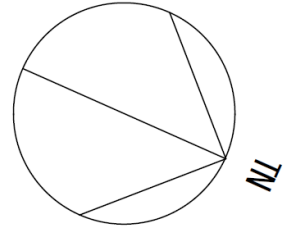
ユーティリティ
スペース

応接会議室

執務室

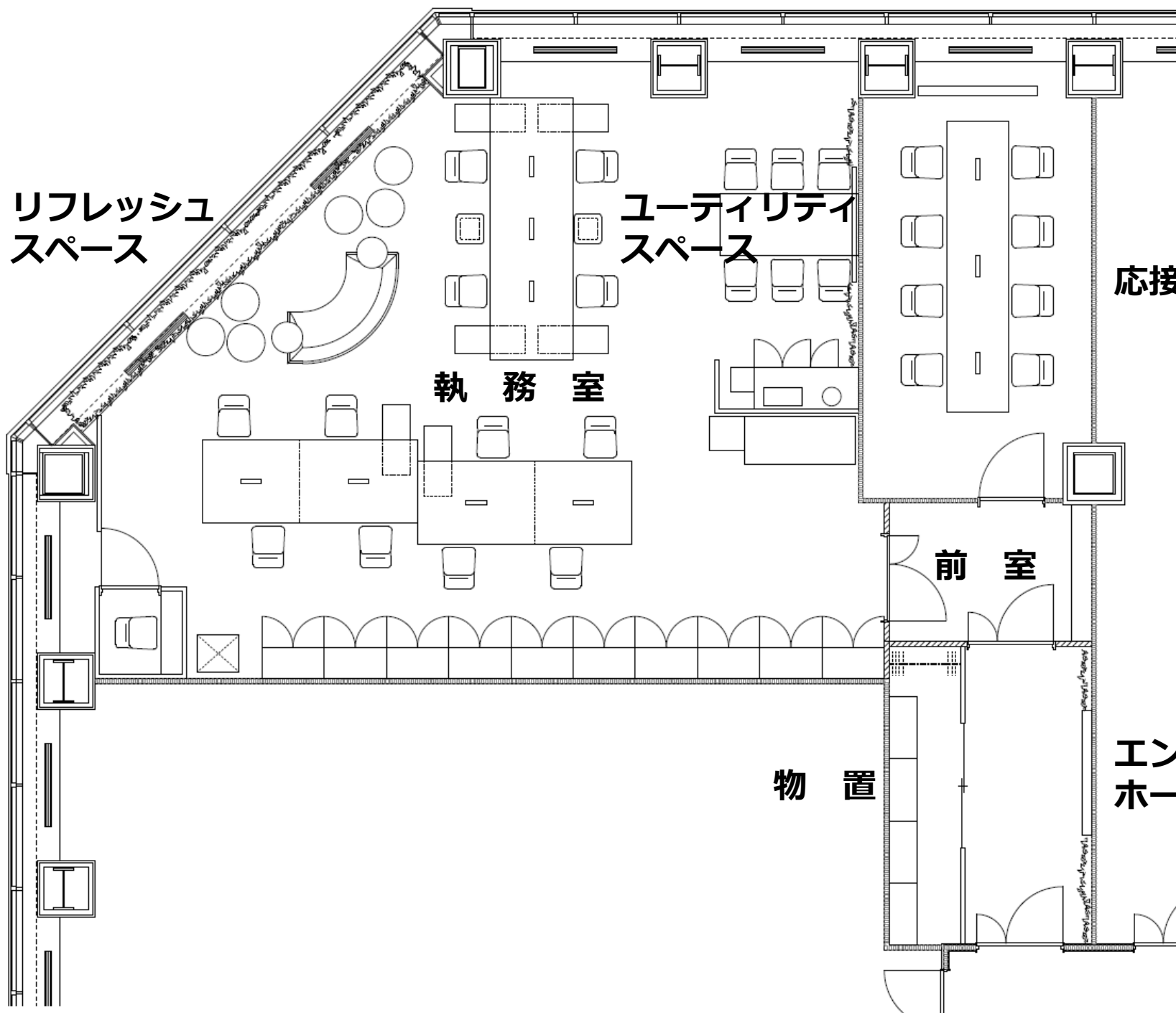
Web会議
ブース

前室

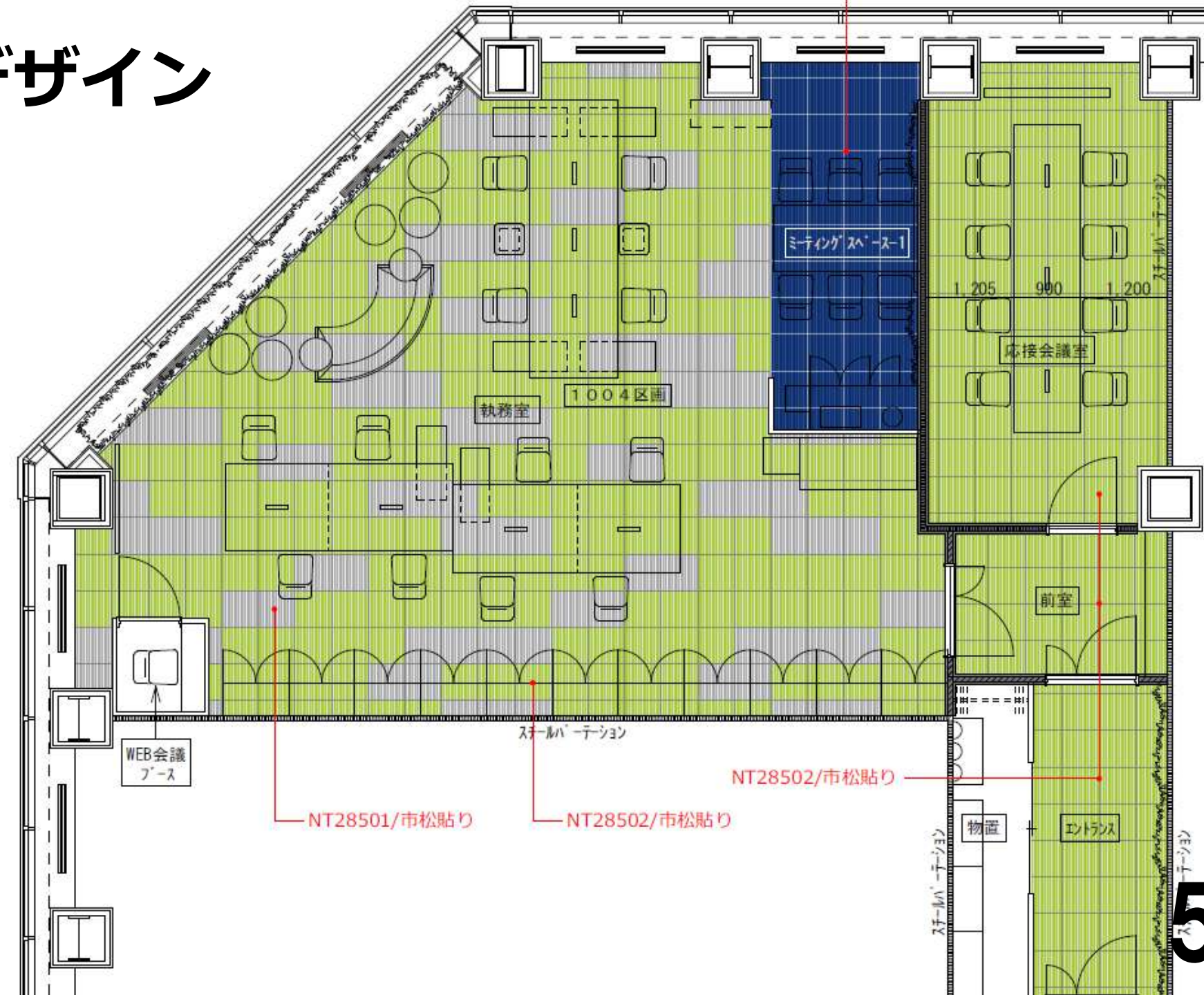


物置

エントランス
ホール



自然を感じる床デザイン





東亜建設工業

TOA CORPORATION

北陸支店

■ 社名看板：W1,800mm×H900mm×D150mm

光をうっすら通す乳白色アクリル板（厚さ5ミリ）の象嵌文字（表面は透過シート貼り）を内照したことで、社名を浮き立たせることができました



■ エントランスホール

お客様を迎え入れるエントランスには、連続したグリーンパネルを設えました。壁面いっぱいに広がるグリーンが、空間に強いインパクトとやすらぎを与えています。なお、使用しているグリーンパネルは富山県の工場で製造された製品です。

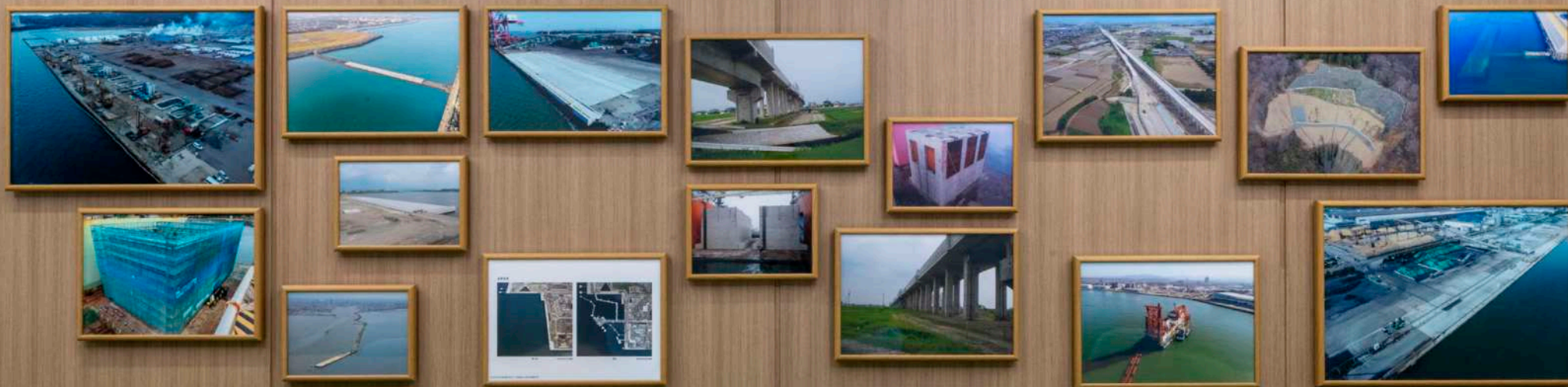


■ エントランスホールに物置きを設置しました
雪の降る富山には必要です。雨具、長靴、保護具を置いて、
すぐにでも出動できるようにしました

■ 応接会議室（8人用）


お客様をお招きする部屋は、海をイメージして設えました
右壁はピクチャーウォール、左壁は左官調デザインウォール
正面にインタラクティブホワイトボードを設置しました

TOA CORPORATION
SINCE 1908



■ 応接会議室 ピクチャーウォール

北陸支店が施工した物件写真を、装飾のひとつとして取り入れています。
思い出深い物件には、それぞれ多くの物語があります。
これらの写真をきっかけに、会話が広がることを期待しています。



■ 応接会議室の左官調デザインウォール

スチールパーテンションの壁面を左官調に塗装しました

海をイメージして薄青色に装飾しました

企業イメージを体感することができます



■左官調デザインウォール拡大写真

金属製パネル表面に薄青色の塗材を鋺でウェーブ模様に塗り付けることで、波をイメージした仕上げにしました。風合いがとても柔らかく、部屋に温かみを与えています。ざらざらとした触感は触らずにはられない感じです。扉に塗ることができました。

※材料 エスケー化研製品：NFDシリーズ パールエレガント 防火認定商品 ホタテ貝殻・ガラスのリサイクル品です

■ 前室の框扉越しに見える執務室（左側の框扉奥が執務室）

エントランスから前室までは緑色カーペットを一面に貼っていましたが、扉を開けた瞬間、気分をオンにしてもらうことを狙いとして、執務室は、その緑色カーペットに白色カーペットをデザイン貼りしています。

※左框扉は執務室入口、右框扉は応接会議室入口



■ 執務室全景

執務室に足を踏み入れた瞬間、広さと明るさを感じられる空間です。
12名の職員（移転当時）が働く執務室として、
グループアドレス型のオフィスレイアウトを採用しています。

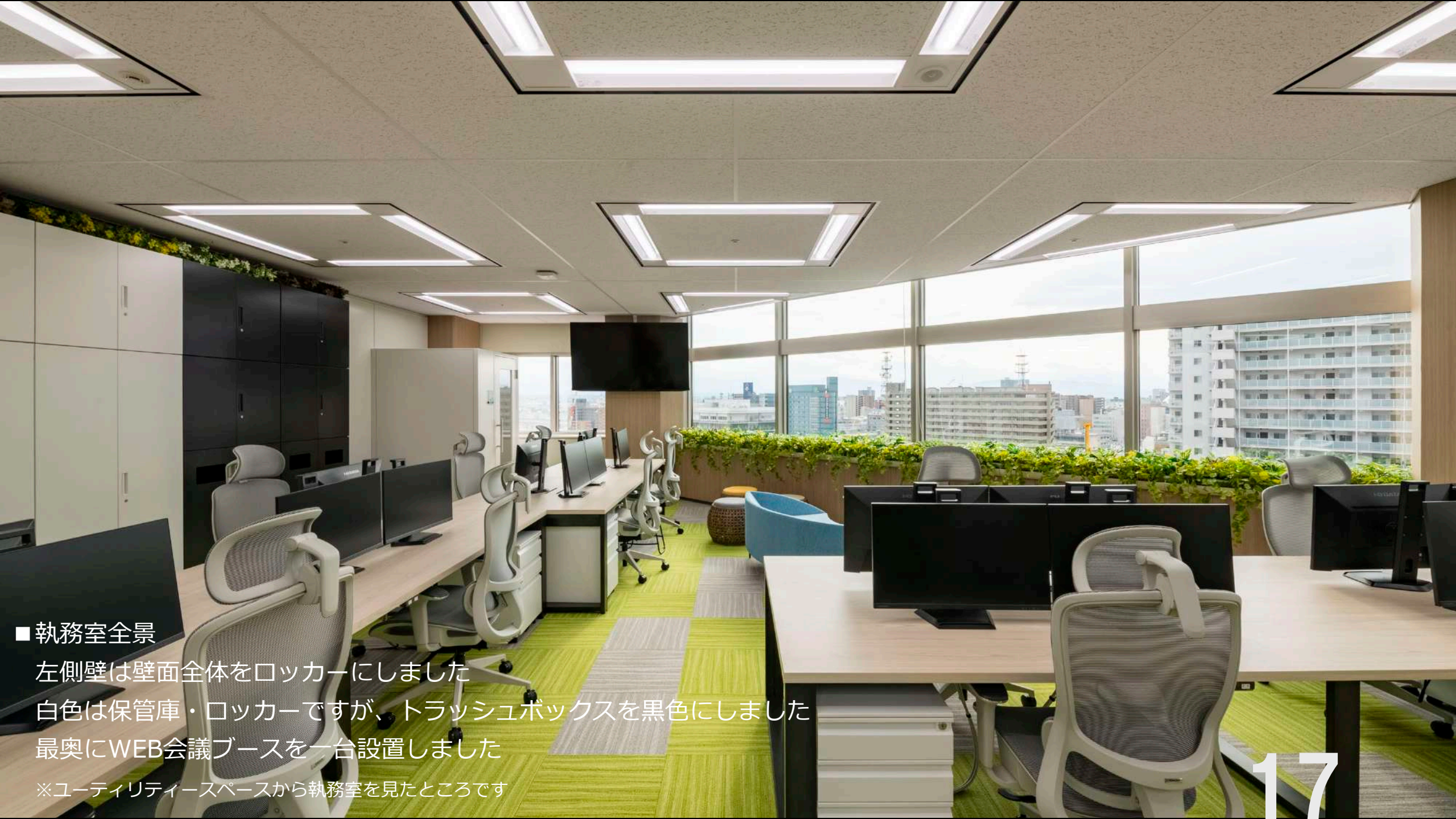
※入口から執務室を見たところです



■ 執務室全景

各人の執務内容により2モニター、1モニターを自由に使い分けできるようにしました

※執務室のロッカー側から見たところです。左奥にリフレッシュスペース、右奥にユーティリティスペースが見えます



■ 執務室全景

左側壁は壁面全体をロッカーにしました
白色は保管庫・ロッカーですが、トラッシュボックスを黒色にしました
最奥にWEB会議ブースを一台設置しました

※ユーティリティスペースから執務室を見たところです



■ 執務室全景

広がりを感じることができます

※WEB会議ブースからみたところです



■ 執務室全景

本工事で天井については一切を既存利用としました
消防設備等ほぼ手を入れないレイアウト計画としました

※リフレッシュスペースから見たところです。正面にユーティリティスペース、その左にコピー機、シュレッターを配置しました



■リフレッシュスペース

執務の合間にちょっと一息入れるところを設けました
横連想窓のカウンターにフェイクグリーンを横いっぱい貼ることで
ペリメーターゾーンの快適感を上げることができました
支店の皆様はここでどんな談話をするのでしょうか



■執務室 リフレッシュスペースから立山連峰方向を見る
晴れた日には正面奥に立山連峰を眺めることができます



■ユーティリティスペース

ハイテーブルを置くことでスタンドミーティングに利用できる場所を作りました
壁いっぱい緑化パネルを貼り、気持ちよくお茶を飲んだり、食事を取れる場所に設えました
右にはステンレス製の業務用のコールドテーブルを設置し、お茶や飲み物を保冷できるようにしました
浄水器、電子レンジ等を設置予定です

富山から始める 新しい挑戦を、心から応援しています

